

令和2年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
健康でいきいきと住み慣れた環境で長く暮らすための地域づくり	地域での支え合い活動に対する理解を深めるための研修会の開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	コロナ禍でも可能な事業を実施できるよう、次年度に繋げたい。
	一人暮らし高齢者の交流促進	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	コロナ禍でも可能な事業を実施できるよう、次年度に繋げたい。
	ボランティア活動団体への活動支援	団体助成金の交付 ・ボランティアの会 50,000円 参加者 56名 ・遺族会 50,000円 参加者 58名 ・母子寡婦福祉会 今年度以降、辞退 ・身体障害者福祉協会 30,000円 参加者 36名 ・高齢者クラブ 40,000円 参加者 297名 ・民生児童委員協議会 45,000円 参加者 12名 ・みんなの家 ぬくぬく 70,000円 活動なし	ボランティア団体ごとに特色ある活動をしている。地域として支援を続け、活動を継続していただきたい。 ぬくぬくはコロナの為今年度活動ができなかったため、団体助成金の返金がされた。
	乗合タクシー利用促進対策の検討	乗合タクシー試乗体験 0名 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全確保ができる範囲内で実施。	試乗を増やして浸透させたい。 福祉有償移送サービスを利用できる方へはそちらも紹介をしたい。
	サロンの充実による地域の居場所づくり支援	社会福祉協議会からの補助金の交付 ・久保田シニヤ会 12,000円 参加者 6名 ・ふれあいサロン新井原 12,000円 参加者 10名 ・時又ゆっくりストレッチ 24,000円 参加者 35名 ・みんなの家 ぬくぬく 60,000円 活動なし ・りんの会 当面の間、休会	地区内で活動しているサロンを対象に社会福祉協議会補助金申請の取りまとめを行っている。自主的に取り組まれており素晴らしい活動である為、今後も持続的に支援していきたい。
	福祉有償移送サービスによる移動支援（新規）	7月3日より運行開始。 7月9日 出発式 参加者 15名 利用者 25名、運転協力者 10名 年間利用回数 135回	移動困難者支援の一環として今年度より開始した。今後も多くの利用者に乗ってもらい、移動支援を行っていききたい。
	敬老会の充実による高齢者の交流促進	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	コロナ禍でも可能な事業を実施できるよう、次年度に繋げたい。
	一人暮らしや高齢者家庭への声かけ、見守り訪問の実施	年末慰問等で各戸へ訪問し声かけを実施。 駄科区 12月 75歳以上の独居の方 50名 桐林区 12月 85歳以上の方 107名	委員が居住する常会内を担当し、見守り訪問と安否確認を実施した。安心・安全な声掛けができた。
いきいき教室の運営支援	駄科集落いきいき教室 参加延べ 64人 委員 23人 駄科公いきいき教室 参加延べ 99人 委員 23人 長野原いきいき教室 参加延べ 79人 委員 46人 時又いきいき教室 参加延べ 74人 委員 2人 桐林いきいき教室 参加延べ 109人 委員 44人 上川路いきいき教室 参加延べ 50人 委員 39人 委員が毎回出席し、教室運営の補助、参加者との交流を実施。 各区委員会において、区と連携しながら事業を実施。	いきいき教室の運営の補助を通じて、地域の高齢者と交流を深めることができた。	
発による共助の推進	住民支え合いマップ更新の取り組み	各区委員会において、区や常会長・組長と連携しながら実施。組合加入世帯に調査票を配布し、回収した情報を基にマップの更新作業を行っている。	防災訓練などに関連して各区で実施している。また、台風災害時にも声掛けをするために活用した。
	共同募金法人募金のとりまとめによる意識向上	地区内の法人を委員が訪問し、募金活動を実施。 58法人 計125,000円（内、新規1法人）	委員が事業者のもとへ直接募金を依頼しているため、地元への募金還元率が維持されている。

令和2年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
	社会福祉大会への参加	飯田市社会福祉大会 令和3年2月13日(土) 飯田文化会館 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区からの参加動員はなく大会中止、資料配布のみとなった。
介護予防事業により健康寿命を伸ばす	介護予防フォローアップ事業の実施	通所型サービスC(旧ほいほい予防教室)の修了者を対象とした運動教室。ボランティアサポーターが3班に分かれて当番制により運営。 実施回数 15回 利用者数 39名 サポーター 38名(内、送迎9名)	9月～11月の間に、各地区の委員2名が教室に参加した。感染症対策のために参加者の検温や消毒をするなどの役割が必要となり、積極的に関わりを持つことができた。
	介護予防フォローアップ事業サポーター養成及び研修の支援	定期総会 書類配布し、班毎に班会を実施。 サポーター養成講座 上郷公民館 8月22日(土)・9月6日(日) 参加者 3名 介護予防研修会 勤労者福祉センター 10月14日(水) 参加者 9名 フォローアップ講座 勤労者福祉センター 11月30日(月) 参加者 16名 サポーター養成講座 勤労者福祉センター 2月15日(月)・2月22日(月)→中止 年度末総会 3月26日(金) 参加者33名	サポーター養成講座には、新たにサポーターに加わった方が参加し、スキルアップにつながる内容を受講した。昨年度は3名、今年度は2名がサポーターとして加入、また送迎者も1名加入し、運営体制を強化している。個々の知識を深め、さらに充実した介護予防教室を目指したい。
在宅介護者ふれあい相談事業の実施 交流の場の提供	在宅介護者ふれあい相談事業の実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	コロナ禍でも可能な事業を実施できるよう、次年度に繋げたい。
乳幼児学級の支援 子どもや子育て家庭を地域ぐるみで応援する	乳幼児学級の支援	2～3歳児学級 10回 参加延べ 135組 1歳児学級 10回 参加延べ 92組 委員8人 0歳児学級 6回 参加延べ 55組 委員による託児、親子遊びの補助、参加者との交流を実施	乳幼児学級の支援を通じて、地域の子どもや子育て家庭と交流を深めることができた。
健康づくり積極的に 取り組む元氣と笑顔のあふれる地域づくり	健康の意識向上のための委員研修、講演会や運動実践講座などの学習会の実施	飯田市健康福祉委員会等代表者研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。 長野県保健補導員会連絡協議会飯伊支部研修 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。 長野県保健補導員会等研究大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修会や地区からの参加動員はなく、中止となった。

令和2年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
	健康づくりの輪を広げる各地区健康教室の開催	<p>運動実践講座 プラステン (+10分) 講座 ストレッチ講座 村澤由美子先生 令和2年10月6日(火)参加者23人 令和2年10月13日(火)参加者20人 はじめてのヨガ講座 梅村和代先生 令和2年10月19日(月)参加者8人 令和2年11月2日(月)参加者6人</p> <p>各区健康教室 <駄科区> 令和2年10月18日(日)参加者30人 「冬季流行感染症インフルエンザ・ノロウイルス対策」 飯田市立病院認定看護師 桜井一彰先生 令和3年1月14日(木)参加者6人 「高齢期の健康～フレイル予防～」保健師 令和3年2月16日(火)参加者12人 「高齢期の健康～フレイル予防～」保健師</p> <p><長野原区> 令和2年8月29日(土)参加者14人 「ストレッチで体の手入れと肩こり腰痛予防」斎藤たせ子先生 令和3年2月18日(木)参加者13人 「高齢期の健康～フレイル予防～」保健師</p> <p><時又区> 令和2年11月29日(日)参加者12人 「宝石石鹸を作ろう、手洗いと消毒の話」柴田かよこ先生 令和3年2月20日(土)参加者12人 「ストレッチ体操で運動不足の解消」岡本文先生</p> <p><桐林区> 令和2年11月24日(火)参加者9人 「ストレッチ体操教室」斎藤たせ子先生 令和2年11月25日(水)参加者11人 「ストレッチ体操教室」斎藤たせ子先生</p> <p><上川路区> 令和2年9月9日(水)参加者10人 「ストレッチ体操で運動不足の解消」岡本文先生 ※2月に2回目の教室を計画していたがコロナウイルス感染症が拡大し中止。</p>	
	がん検診を地域ぐるみで受診する取り組み	胃大腸がん検診の会場案内等の協力 がん検診申込書提出の呼びかけおよび回収協力 令和3年1月中旬～2月中旬	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、胃がん検診は地区公民館では中止となった。
地域福祉の充実	竜丘地区文化祭出展	11月7日(土)～8日(日)大ホール 各区のいきいき教室で制作した作品・写真を展示。	館内が一方通行となっており、多くの来場者に見ていただいた。
	結婚相談員との連携による結婚相談事業への支援	少人数制イベントを実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次年度へ延期。	感染症対策の為、規模を縮小して実施予定だったが、感染者の増加により次年度へ延期となった。感染症対策をしっかりと行い、次年度に実施したい。
	敬老訪問	9月2日(水) 駄科 9月5日(土) 桐林 9月10日(木) 長野原 9月20日(日) 時又 対象者合計 37名	飯田市からの祝金や社会福祉協議会からの祝品等を持って、各地区の区長と委員長との2名で米寿の方を敬老訪問した。米寿の方から大変喜ばれる声もあった。

令和2年度 福祉健康委員会 事業報告

事業名等	実施内容	総括
竜丘地区戦没者慰霊祭への協力	10月28日(水) 慰霊祭のみ実施。委員長出席。	慰霊祭後の直会が中止となり、慰霊祭のみ実施となった。
世代間交流活動の促進	竜丘世代間交流事業 20,000円 70名 桐林異世代間交流事業 20,000円 82名 長野原子育て支援ふれあい事業 20,000円 7名	世代間交流事業を対象に社会福祉協議会補助金申請を取りまとめ、各団体へ交付した。
社会福祉協議会事業への支援	会費納入 (1,700戸×150円/年)	社協事業への支援として一括納入している。